

快適な利用目指して

宮坂建設と平田建設

合同でパークゴルフ場整備



寒空のもと、パークゴルフ場の環境改善に取り組んだ

は、工事でお世話になつている中札内村に對する合同の地域貢献活動を企画。村内のパークゴルフ場のスタートマットが劣化していることを聞き、張り替え作業

【帯広発】宮坂建設工業

(株) (帯広、宮坂寿文社長)

と(株)平田建設(土幌、長谷川雅毅社長)は7日、中札内村の上札内公園パークゴルフ場で合同の地域貢献活動を行った。両社から15人が参加し、パークゴルフ場内のスタートマット36枚の

張り替えと「ティーマーク72個を取り付けた。

帯広開発発注の「札内川地区札内川導水路10-2工区」を請け負う宮坂建設工

業と、「札内川地区ほか1札内川導水路1-1工区ほか一連」および「帯広広尾道帯広市幸福北防護柵設置」を請け負う平田建設

を行うこととした。当日は、両社から15人が参加。上札内公園パークゴルフ場と、隣接する上札内交流広場パークゴルフ場の計36ホールのスタートマッ

トの張り替え作業を実施。新しく用意したマットに「ティーマーク各2ヵ所を取り付け、保管場所へ運ん

だ。早朝から平日がかりで、36枚のマットに合わせて72個のティーマークを取り付け、利用者が快適にパークゴルフを楽しめるよう貢献した。

「札内川地区ほか1札内川導水路1-1工区ほか一連」の岡田勝則所長は「少しでも地域に協力できるとがあれば活動を続けていきたい」と話していた。



いる地域に協力できうれしい」と話した。

パークゴルフ場 マット張り替え

宮坂建設工業と平田建設が奉仕

【帯広】宮坂建設工業(本社・帯広)と平田建設(同・土幌)は7日、中札内村内のパークゴルフ場でスタートマットの張り替えを実施した。写真、2社から15人が参加し、半日がかりの作業で地域に貢献した。

平田建設は、帯広広尾自動車道帯広市幸福北防護柵設置(平岡亮介現場代理人)と札内川導水路1-1工区ほか(岡田勝則現場代理人)、宮坂建設工業は札内川導水路10-2工区(須田隆志現場代理人)を帯広開建から受注。

同村と協議し、現場近隣の上札内公園パークゴ

ルフ場と上札内交流広場パークゴルフ場で、計36ホールのスタートマット張り替えと「ティーマーク取り付け」に協力した。現場代理人を務める岡田氏は「日頃お世話になつて